

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) 耐災害ICT研究センターの概要

レジリエント情報通信社会の実現のための産学官連携拠点



耐災害ICT研究センター

仙台市青葉区片平2-1-3（東北大学 片平南キャンパス内）
 代表電話：022-713-7511
 E-mail：ceres-contact@ml.nict.go.jp

| |
|--------------------|
| 研究センター長 |
| 副研究センター長 |
| 企画室 |
| ロバストネットワーク基盤研究室 |
| ワイヤレスメッシュネットワーク研究室 |
| 情報配信基盤研究室 |

災害に強い情報通信技術の研究開発を推進

●ワイヤレスメッシュネットワークの研究

広範囲に分散配置された端末を無線により自律協調動作させることで、災害に強いメッシュ状のワイヤレスネットワークを実現するとともに、通信衛星や、自動車、航空機等の移動体上のワイヤレスシステムを含む、より広範囲で通信の断絶が起きない柔軟なワイヤレスネットワークを実現するための技術を研究します。

●ロバストネットワーク基盤の研究

災害時・非常時に伝送できる通信回線、通信帯域が限られているときにも、重要な通信回線の確保、最適な通信資源の管理を行い、災害時・非常時の通信の輻輳にも耐えられる光及びワイヤレスネットワーク基盤を構築するための技術を研究します。

●情報配信基盤の研究

今回の大震災では、災害時に一般国民が迅速かつ正確に状況を把握することが難しいという教訓を得ました。災害時に発生する大量の災害関連情報を収集し、これまでNICTが培ってきた情報分析技術を用いて、より適切な状況把握・判断を行うための情報を提供できる情報配信基盤技術を研究します。

●テストベッドの活用

東北大学キャンパス内に耐災害ICT研究テストベッドを構築し研究開発の促進を行います。

